

取りまとめのイメージ(案)

タイトル	愛媛県における平成の市町村合併の検証 ～合併後10年を経た今後のまちづくりについて～
------	---

	目次	内容
	はじめに	
1	市町の概況について	(H14⇔H25)
(1)	合併の状況	合併の概要、MAP等
(2)	市町の規模	人口・面積等(非合併市町を含む)
(3)	財政基盤	標準財政規模等(非合併市町を含む)
(4)	行政基盤	職員数、人件費等(非合併市町を含む)
(5)	行政サービス	公共料金、介護保険料等(非合併市町を含む)
2	合併の効果について	アンケート結果から
3	残された課題と対応について	
	課題と求められる対応	アンケート結果から
※	合併以外の要因についても記載	少子高齢化、経済情勢の変化、財政状況(扶助費の増嵩、法人税収の減、交付税の増など)
4	今後のまちづくりについて	まとめ(市町アンケート、県・市町連携プラン、合併算定替終了後の対応、等)

資料編

1	住民アンケートの結果
2	各種団体等へのヒアリング結果

※ポイント

過去を振り返るだけでなく、今後のまちづくりをどう進めていくかという未来志向で取りまとめる。

愛媛県における平成の市町村合併の検証（平成20年度）

- 1 総括
- 2 合併市町の状況
- 3 課題と対応

（資料編）

- 1 合併市町村の概要等
 - (1) 合併市町村の概要
 - (2) 県内の市町村合併MAP
 - (3) 合併前後の人口・面積
 - (4) 「合併市町における合併の検証」調査結果（市町アンケート）
- 2 合併後の行政サービスについて
 - (1) 市町建設計画の進捗状況
 - (2) 権限移譲事務数の変化
 - (3) 公共料金の統一状況
 - (4) 国民健康保険料（税）の変化
 - (5) 介護保険料の変化
 - (6) 保育料の変化
 - (7) 上水道料金の変化
 - (8) 公共下水道料金の変化
 - (9) 合併を機に充実した行政サービスの事例
 - (10) 地域コミュニティの充実・活性化の事例
- 3 合併後の財政基盤について
 - (1) 1団体当たり標準財政規模の変化
 - (2) 決算額の変化
 - (3) 合併特例債の活用状況
 - (4) 合併特例債の発行予定額
 - (5) 実質公債費比率及び経常収支比率の推移
 - (6) 自主財源比率及び財政力指数の推移
- 4 合併後の行政基盤について
 - (1) 三役定数、議員定数の変化
 - (2) 人口千人当たりの職員数の変化
 - (3) 人口1人当たりの人件費の変化
 - (4) 本庁・支所等（旧市町村役場）職員数の変化
 - (5) 専門職員数の変化
 - (6) 組織機構を充実した事例
- 5 合併後の広域的なまちづくりについて
 - (1) 合併による地域のイメージアップや活性化の事例
 - (2) 各種団体の統合状況
 - (3) 高齢者人口比率ごとの団体数の割合の変化
- 6 合併後の課題と対応について